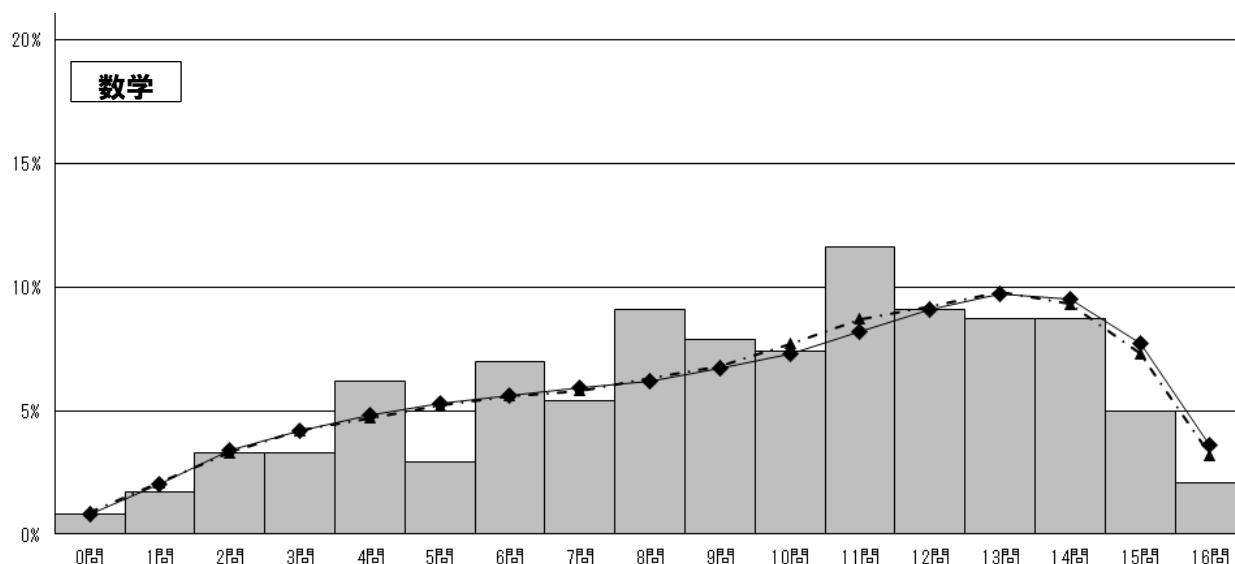
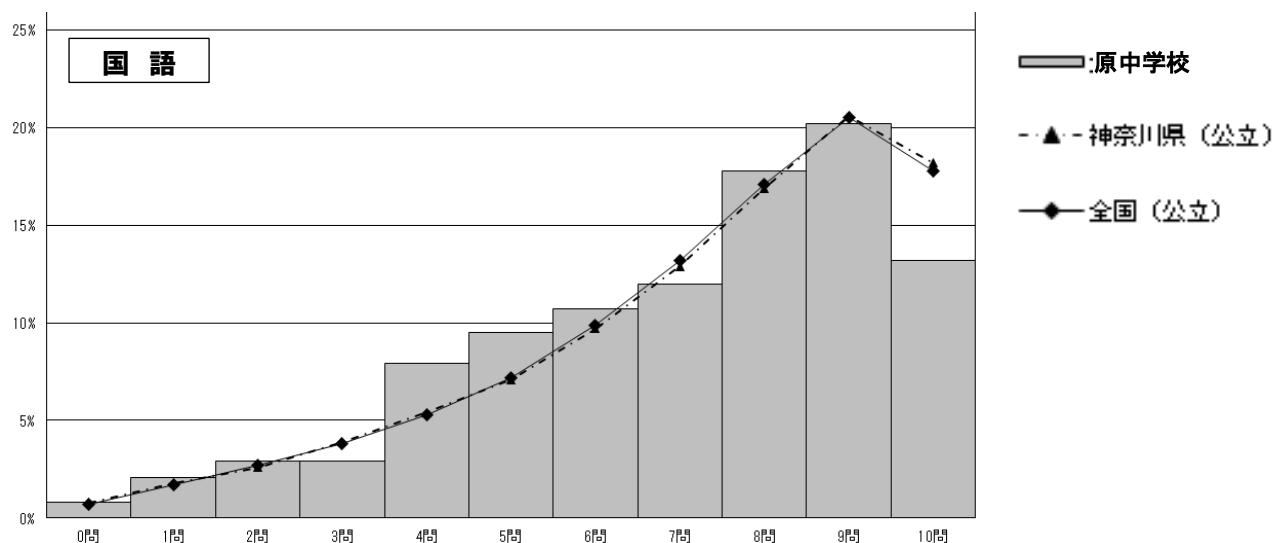
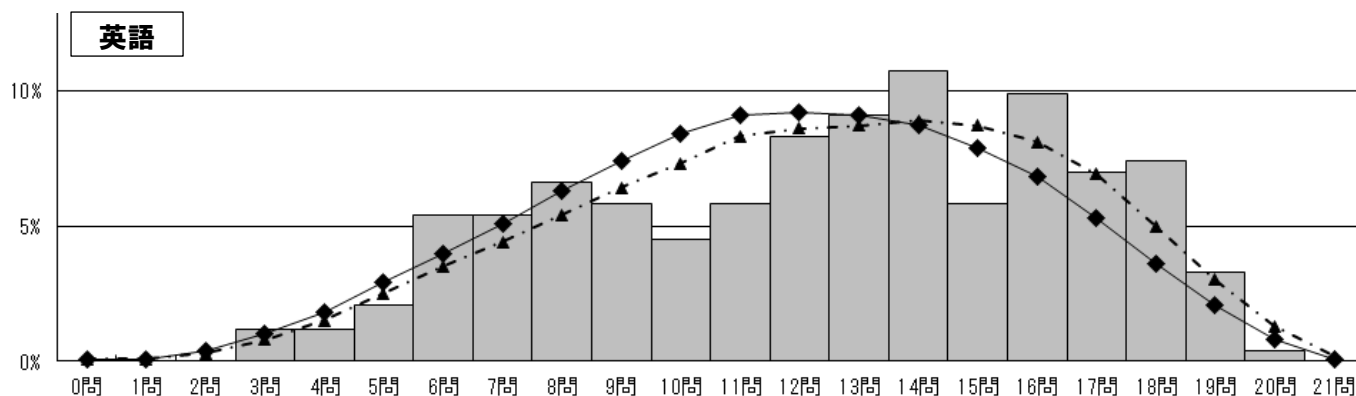


令和元年度全国学力学習状況調査 結果報告

1. 調査日 令和元年 4 月 18 日 (木)
2. 調査項目 国語 数学 英語 生活意識
3. 調査対象 3 学年生徒 (1~7 組)
4. 分析方法
 - (1) 国語科・数学科・英語科に協力を仰ぎ、「指導の結果として評価できる点」「生徒の抱える課題と今後の指導上の留意点」の 2 項目を挙げた。
 - (2) 生活に関する意識調査から読み取れる生徒の傾向を全国集計と比較して分析した。
5. 全国集計値との比較 ※正答数分布グラフ (横軸: 正答数, 縦軸: 割合 = 何問正解した人が何%いたか)





【原中学校の結果】

	国 語		数 学		英 語	
	平均正答数	平均正答率 (%)	平均正答数	平均正答率 (%)	平均正答数	平均正答率 (%)
横浜市立原中学校	7.0 / 10	70	9.3 / 16	58	12.4 / 21	59
神奈川県 (公立)	7.3 / 10	73	9.5 / 16	59	12.3 / 21	59
全国 (公立)	7.3 / 10	72.8	9.6 / 16	59.8	11.8 / 21	56.0

教科の考察

国 語	
指導の結果として評価できる点	「書いた文章を読み返し、論の展開にふさわしい語句や文の使い方を検討する」という「書くこと」の項目では、全国・神奈川に比べても正答率が高く、日頃からワークシートや「書くこと」の課題の取組が出てきていると見られる。
生徒の抱える課題と今後の指導上の留意点	「話合いの課題や方向を捉えて自分の考えをもつ」という項目に関しては、半数近くが正答できておらず、「自分の考えを述べる」ことが今後の課題であると考えられる。

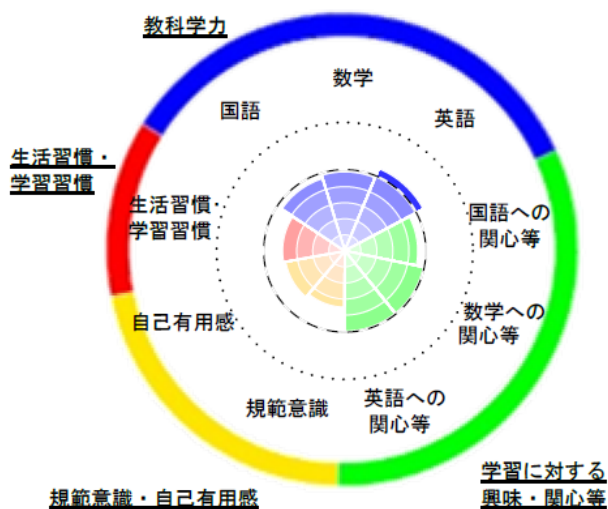
数 学	
指導の結果として評価できる点	図形の問題に対し、模型等に触れながら学習してきたことで、見取り図・展開図等でより良い反応が見られた。
生徒の抱える課題と今後の指導上の留意点	事象やグラフについて説明を記述する問題の正答率が半数より低く、また、無回答も多かった。自分の考えや問題を解く過程を言葉で書き、まとめる練習を増やしていきたい。

英 語	
指導の結果として評価できる点	リスニング及び文法事項を問う問題では、全国平均に比べても高い割合で正答できており、基礎学力の定着が見られた。
生徒の抱える課題と今後の指導上の留意点	それに対し、長文を読んで理解することや、まとまりのある文章を書くことに苦手意識を持つ生徒が多かった。3学年の後半では、応用問題にも取り組んでいきたい。

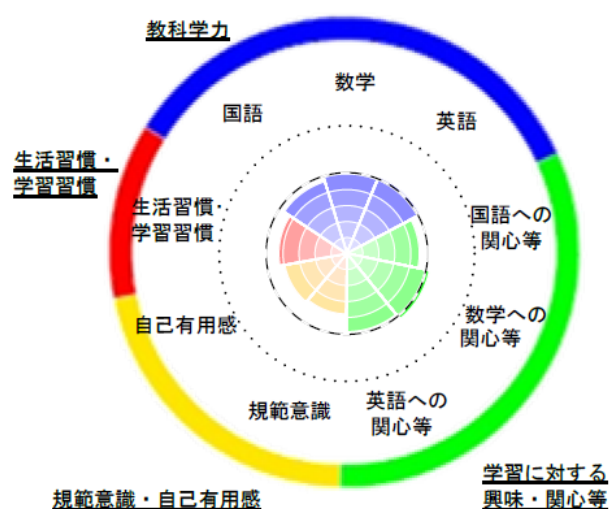
6. 生活に関する意識調査

(1) 全国基準および神奈川基準との比較に見る、本校生徒の傾向（中央の線が基準値）

全国基準との比較



神奈川基準との比較



全国に比べても、全県に比べても、学力調査に関してはほぼ平均値である。生活習慣・学習習慣は全国・県内で比べても低い。また、自己有用感や規範意識についても大きな違いがあり、だいぶ低いことがわかる。

(2) 生徒質問紙の回答から、プラス評価と読み取れる質問項目

（「当てはまる」および「どちらかという当てはまる」の割合）

先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	67.8%
学校に行くのは楽しいですか	74.4%
学校の規則を守っていますか	95.4%
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	84.7%
人の役に立つ人間になりたいと思いますか	91.3%
朝食を毎日食べていますか	91.7%
毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	86.8%
自分には、良いところがあると思いますか	64.9%
家の人（兄弟姉妹を除く）と学校での出来事について話をしますか	66.9%
先生は、授業やテストで間違えたところや理解していないところについて、分かるまで教えてくれますか	69.0%
外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知りたいと思いますか	63.2%
生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか	61.6%
授業で学んだことを、ほかの学習に生かしていますか	74.0%
国語の勉強は大切だと思いますか	92.2%
数学の勉強は大切だと思いますか	84.3%
英語の勉強は大切だと思いますか	87.2%

(3) 生徒質問紙の回答から、マイナス評価と読み取れる質問項目

(「当てはまらない」および「どちらかという当てはまらない」の割合)

家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか	55.0%
今住んでいる地域の行事に参加していますか	63.6%
地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか	66.9%
新聞を読んでいますか	86.0%

7. まとめ

本校の3年生は、規範意識が高く、他者の役に立ちたいという気持ちが強く思いやりの気持ちを持っている生徒が多い。また、学校生活に充実感を持っていることも結果から読み取れる。家庭で学校のことを話す生徒も多い。学習に関しては、どの教科についても、その必要性や有用性を感じているものの、計画的に学習する習慣はあまり見られない。新聞を読む生徒が非常に少ないというのも特徴的である。また、地域の一員として地域行事に参画しようとする意識は薄いようである。

積極的に学習に臨むこと、見分を広めること、自己有用感を高めること、地域の一員としての自覚の向上に、今後の課題（職員として取り組むべきこと）が見いだせる。